

基礎理学科

- ① **テクノヘゲモニー 国は技術で興り、滅びる** ②薬師寺泰蔵 著
 ③中央公論新社
 ④理科系・技術系で職を得ようとする諸君に最適と思われる。特に就職活動で作文を要求された際には種本として役に立つ。また当然のことながら理系4年生大学卒にふさわしい言動をしたいと希望するなら一読を薦める。
 (推薦者:山崎重雄先生)
- ① **成長の限界 人類の選択** ②D.H.メドウズ 他2名 ③ダイヤモンド社
 ④人類の行く末や日本の少子化などをマクロ的考察をする際に役に立つ。また環境問題に興味を持つなら必読であろう。図が多数あり、理系報文の作成の際に「考察」の構成や図を用いた文章作法の参考に適している。分析と対策など、著者の冷静な態度には好感が持て、また内容はこの系統の書籍として優れている。
 (推薦者:山崎重雄先生)

生物化学科

- ① **司馬遼太郎全講演 I～V** ②司馬遼太郎 著 ③朝日新聞社(朝日文庫)
 ④司馬遼太郎が日本全国で講演した内容を文庫本にまとめたものである。色んなもののいわれ、歴史、物事の意味などについて非常にわかりやすい話をしている。「目からうろこ」のような話もたくさんあり、どれか一冊だけでも何か物知りになった、得した気になれる。常識を広めるためにも是非読んでもらいたい本である。
 (推薦者:指吸俊次先生)
- ① **こどもたちへ 夜回り先生からのメッセージ** ②水谷修 著
 ③サンクチュアリ出版
 ④元高校教師で「夜回り先生」と呼ばれる水谷先生から若者へのメッセージをまとめた本です。著者は、不登校、非行、リストカット、薬物乱用など、現代社会の中で精神的に苦しむ若者に対して、命がけて真っ正面から取り組んでいる先生です。生命の尊さを真に訴える本です。著者が語りかける想いをかみしめて下さい。(推薦者:尾堂順一先生)

臨床生命科学科

- ① **食の安全考** ②岡山理科大学理学部臨床生命科学科教授 篠田純男 著
 ③東京図書出版会
 ④食の安全保障は極めて重要な問題で、BSE、遺伝子組換え食品、農薬、食品添加物など、食の安全にかかわる問題に対する市民の関心が高いが、現実にも最も高い頻度で食の安全をおびやかしているのは食中毒である。本書は、これらの食の安全問題を幅広く総合的な立場から解説し考察している。(推薦者:篠田純男先生)
- ① **分子栄養学** ②榊原隆三 編 ③建帛社
 ④本書は、生活習慣病における栄養素の役割を中心に、生物化学系学生が興味をもてる内容となっている。全編に渡り、図や表が多く用いられ視覚的に理解記憶できるよう工夫されている。さらに、様々な栄養素の、細胞制御因子に対する役割に関する最新の情報についてもわかりやすく解説してある。(推薦者:松浦信康先生)

工学部

バイオ・応用化学科

- ① **DNA農業** ②岡田吉美 著 ③共立出版
 ④「遺伝子組換え(GM)植物」と聞いてあなたはどのように感じますか?化け物!人や自然に有害!とっていませんか?いいえ、GM植物は遺伝子レベルまで安全性が確かめられた、これからの農業を支える植物の新品種なのです。この本を読むと、きっと目からうろこが落ちることでしょう。新しい農業が見えてきますよ。
 (推薦者:滝澤昇先生)
- ① **理系発想の文章術** ②三木光範 著 ③講談社 現代新書
 ④高校までの「作文」とは異なり大学ではレポート・論文を書かなければなりません。レポート・論文は、実験の簡潔な報告や論理的に証明するためのものです。そのため、いかに論理的な文章を書くかということが問題になります。国語嫌いの人でも書けるように工夫がなされていますので一度読んでみて下さい。(推薦者:竹崎誠先生)